



日本ファンドレイジング協会
Japan Fundraising Association

認定 NPO 法人 日本ファンドレイジング協会

〒105-0004 東京都港区新橋 5-7-12 ひのき屋ビル 7F

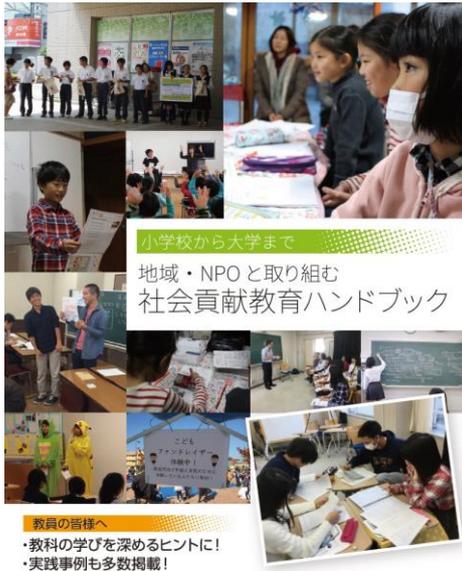
TEL. 03-6809-2590 FAX. 03-6809-2591

E-mail. info@jfra.jp <http://jfra.jp>

報道関係者各位

2017年3月日

今すぐ実践できる。子どもたちが楽しみながら考え体験する教育プログラム
地域・NPO と取り組む社会貢献教育ハンドブック
【ご招待】社会貢献教育オープンシンポジウム (3/18)



これまでに、弊協会では、社会貢献教育のモデル事業を全国 140 教室以上で実施し、社会貢献教育を子どもたちに提供するための社会貢献教育ファシリテーターの育成を行ってきました。

本書では、社会貢献教育の動向や授業計画の立て方などもご紹介し、全体像を把握できるほか、社会貢献教育の現場を多数経験している「社会貢献教育ファシリテーター」が、「総合的な学習の時間」をはじめとした強化領域の中ですぐに取り入れやすいように豊富な事例を学校の授業との連動を考慮してごプログラムを紹介しています。

社会貢献教育は、一人ひとりが輝く人生、豊かな人生を歩むための教育です。一人ひとりの多様な価値観に基づいた選択による社会貢献活動の実践を通じて充実感や達成感を体験でき、自分のかけがえのなさに気づく、社会の構築を目指して主体的に参加できる人材の育成を目指しています。

【発行】日本ファンドレイジング協会
全 70 頁 / 700 円 (税抜)

【購入】弊協会ウェブサイト、全国の書店、Amazon など

【目次】はじめに

エピソード: 中学生が自ら選択し行った社会貢献で生まれた変化

第 1 章 社会貢献教育とは 第 2 章 授業計画の作成にあたって

第 3 章 社会貢献教育の実践事例

【社会貢献教育オープンシンポジウム】主催：日本ファンドレイジング協会

日時：3月18(土) 第一部 15:30-16:50 第二部 17:20-18:40

場所：芝浦工業大学豊洲キャンパス (〒135-8548 東京都江東区豊洲 3-7-5)

参加費：2,160 円 (書籍代含む) ただし、報道関係者の皆様はご招待させていただきます。また、社会貢献教育ハンドブックも献本させていただきます。

内容：第一部 基調講演 米国ファンドレイジング協会 AFP の Youth in Philanthropy 拡大のチャレンジ (Valerie Mullen Pletcher 氏)、パネルディスカッション「日本社会で社会貢献教育の流れを作りだしていくためには」

第二部 社会貢献教育の最新事例一挙紹介！米国外初！高校生初の社会貢献教育プログラム「Learning by Giving」、地域通貨と連携した寄付教育地域で行う実践的『寄付教育』、年間の総合的な学習の時間を活用した自分自身が輝く人生を歩むための教育

■お問合せ■ 日本ファンドレイジング協会 担当 三島理恵

TEL : 03-6809-2590 メール : mishima@jfra.jp

【参考】



日本ファンドレイジング協会
Japan Fundraising Association

認定 NPO 法人 日本ファンドレイジング協会

〒105-0004 東京都港区新橋 5-7-12 ひのき屋ビル 7F

TEL. 03-6809-2590 FAX. 03-6809-2591
E-mail. frj@jfra.jp <http://jfra.jp>

認定 NPO 法人 日本ファンドレイジング協会

国、企業、NPO をつなげ、日本全体の社会貢献活動を促進するための制度設計や教育、戦略を構築する組織です。日本ファンドレイジング協会は、2009 年に日本全国 47 都道府県から 580 人の発起人の賛同を受け、善意の資金（寄付から社会的投資まで含みます）10 兆円時代の実現を目指して設立されました。民間非営利組織のファンドレイジング（資金集め）に関わる人々と、寄付など社会貢献に関心のある人々のための NPO として、認定ファンドレイザー資格制度やファンドレイジング・日本、寄付白書の発行などに取り組んでいます。また、企業や行政、NPO など「社会のために、何か役に立ちたい」と考える皆さまをつなぎ、社会貢献活動を促進させ、社会課題を解決させるために、制度設計や社会貢献教育、戦略を構築しています。

これまでに、日本で初めてファンドレイジングを学び、参加者同士で交流し合うファンドレイジング大会「ファンドレイジング・日本」を開催し、今では、1300 名を超える参加者が集うアジアで最大のファンドレイジング大会に成長しました。また、様々な社会課題を抱える中で、その現場や NPO と一般の市民をつなぐ役割として注目を浴びているファンドレイザーの資格制度をスタートさせ、ファンドレイジングを体系的に学び、倫理を守る認定・准認定ファンドレイザーを 900 名以上誕生させています。

子どもの自己肯定感を高める教育として注目を浴びている社会貢献教育も、「寄付の教室」という授業で取り組やすいモデルを開発し、110 教室約 3372 人に届けてきました。その他にも、民から民への新しい資金循環を生み出すために、様々な組織等と連携し、休眠預金の社会的活用や、遺贈寄付の推進、社会的投資市場の実現を推進しています。

認定 NPO 法人 日本ファンドレイジング協会 代表理事 鵜尾雅隆（うおまさたか）



G8 社会インパクト投資タスクフォース日本諮問委員会副委員長、社会的投資促進フォーラムメンバー、日本ボランティアコーディネーター協会副代表理事、(株)ファンドレックス代表取締役なども務める。JICA、外務省、米国 NPO などを経て 2008 年 NPO 向け戦略コンサルティング企業 (株) ファンドレックス創業、2009 年、寄付 10 兆円時代の実現をめざし、日本ファンドレイジング協会を創設し、2012 年から現職。

認定ファンドレイザー資格の創設、アジア最大のファンドレイジングの祭典「ファンドレイジング日本」の開催や寄付白書・社会投資市場形成に向けたロードマップの発行、子ども向けの寄付教育の全国展開など、寄付・社会的投資促進への取り組みなどを進める。

2004 年米国ケース大学 Mandel Center for Nonprofit Organizations にて非営利組織管理修士取得。同年、インディアナ大学 The Fundraising School 修了。

著書に「ファンドレイジングが社会を変える」「NPO 実践マネジメント入門（共著）」「Global Fundraising（共著）」「寄付白書（共著）」「社会投資市場形成に向けたロードマップ（共著）」などがある。